



# 第 35 回 光通信システムシンポジウム

## 「光通信が切り拓く未来 ～分散型社会の実現に向けて～」

**日時** 2021年12月14日(火) 13:00～17:30 (懇親会:18:00～19:00)  
15日(水) 9:00～17:00

※開催時間帯は変更する可能性があります。

**会場** **完全オンライン(ZOOM ミーティング)**

※新型コロナウイルスの感染拡大防止のため本研究会はオンライン開催といたします。

**概要** COVID-19 の猛威が社会や産業の DX を加速させる中、これまで都市に集中していた人や経済活動、情報の流れを地域が担う「分散型社会」への移行が模索されている。分散型社会の進展にはリモートワークや ICT を活用したコミュニケーションの普及が必要であり、それを支える光通信技術の高度化が不可欠である。分散型社会の実現に向けて、光通信が切り拓く未来を探る。

**参加費** 無料

**プログラム構成** 基調講演、招待講演、ワークショップ、ポスターセッション、OCS 表彰式、懇親会を実施。 ※オンライン開催につきランプセッションは開催いたしません。

**展示会** 広告スライドショー掲載およびショートプレゼンを実施いたします。

**ポスター** オンラインポスターセッションを実施いたします。

**参加資格:** 特に制限はありません

**参加費・予稿集代:** 無料

**参加申込:** 申込方法は11月下旬に下記WEBページに掲載予定

<https://www.ieice.org/cs/ocs/jpn/>

**懇親会:** オンライン懇親会を初日(12月14日)夜に開催(ZOOM・申込方法はWEBページに掲載予定)

**主催:** 光通信システム研究専門委員会(OCS)

**協賛(予定):** IEEE Photonics Society Tokyo Section / 超高速フォトニックネットワーク開発推進協議会(PIF) / 光通信インフラの飛躍的な高度化に関する特別研究専門委員会(EXAT)

**実行委員長** 星田 剛司 (富士通)

**【講演内容 問合せ先】**

OCS 研究会幹事 山本 秀人 (NTT)

TEL: 046-859-3142

E-mail: ocs-contact@mail.ieice.org

**【参加申込 問合せ先】**

OCS 研究会幹事 小田 拓弥 (フジクラ)

TEL: 043-484-2197

E-mail: ocs-contact@mail.ieice.org

## 第 35 回 光通信システムシンポジウム プログラム

(プログラムは変更する場合があります。最新プログラムは <https://www.ieice.org/cs/ocs/jpn/> をご参照ください。)

【12月14日(火) 13:00-17:30】

1. 開会の辞 : 13:00-13:05

2. 基調講演 : 13:05-13:55

座長 星田 剛司 氏 (富士通)

「40Gbps/ch 超光チャネル伝送実現にむけての研究開発・実用化を振り返って ～OCS 研究会への感謝をこめて～」

宮本 裕 氏 (NTT)

3. 2021年OCS表彰式 : 13:55-14:05

昨年9月～今年8月の光通信システム研究会に投稿・発表された講演のうち、特に優秀なものを「OCS奨励賞」「OCS論文賞」として表彰します。

4. 展示会(ショートプレゼン1) : 14:05-14:45

政府研究開発プロジェクトにおける各テーマの成果報告を行います。

5. ワークショップ1 : 15:00-17:30

座長 森 洋二郎 氏 (名古屋大)

「都市集中から地方分散へ:分散型社会にむけた社会的・技術的取り組み」

(1) 「地域の課題解決のためのIoTシステム構成とその応用」

山本 寛 氏 (立命館大)

(2) 「Beyond 5Gにおける宇宙通信と分散型社会」

三浦 周氏 (NICT)

(3) 「AIを活用した未来構想と政策提言 ～分散型社会の必要性と実現に向けての取り組み～」

福田 幸二 氏 (日立製作所)

(4) 「Sansanが続ける神山町での挑戦」

長谷川 嵩 氏 (Sansan株式会社)

(( 17:30-18:00 2日目に開催のポスターセッション概要紹介 ))

◎ 18:00-19:00 にオンライン懇親会を行います。

【12月15日(水) 9:00-17:00】

(( 8:30-9:00 2日目に開催のポスターセッション概要紹介  
※1日目夕方と同じ内容となります ))

6. 招待講演 : 9:00-10:45

座長 田中 聡寛 氏 (NEC)

(1) 「コンピューショナルイメージング」

堀崎 遼一 氏 (東大)

(2) 「デジタルコヒーレントLiDAR」

土田 英実 氏 (産総研)

(3) 「量子暗号 (Quantum key distribution network) の標準化と社会実装の取り組み」

劔吉 薫 氏 (NICT)

7. ポスターセッション : 10:50-11:50

前後半の2部制にてオンラインポスターセッションを行います。

8. IEEE Photonics Society TS 主催講演 : 13:00-13:35

座長 森田 逸郎 氏 (KDDI)

(1) 「ナノマテリアル装荷ナノフォトニクスによる新展開」

納富 雅也 氏 (東工大)

9. 展示会(ショートプレゼン2) : 13:35-14:15

一般企業出展社による自社のプレゼンテーションを行います。

10. ワークショップ2 : 14:20-16:50

座長 才田 隆志 氏 (NTT)

「光伝送に革新をもたらす注目技術」

(1) 「インコヒーレント光を用いた前方励起ラマン増幅」

高坂 繁弘 氏 (古河電工)

(2) 「周期分極反転LiNbO3を用いた光パラメトリック増幅技術の進展とその応用」

梅木 毅司 氏 (NTT)

(3) 「光ファイバ通信技術を活用した光空間通信システム」

松田 恵介 氏 (三菱電機)

(4) 「海底光ケーブルシステムにおける空間分割多重技術の動向」

井上 貴則 氏 (NEC)

11. 閉会の辞 : 16:50-17:00